

国語

第5学年

育成を目指す資質・能力

【話をきく力】【主体性】【コミュニケーション力】

「話し合いレベルアップ大作戦 ～話し合いをするためのコツは？～」

【単元の概要】

4年生から話し合いの仕方を教えてほしいという要望があり、自分たちの話し合いを見直します。そのことで、自分たちの話し合いの仕方について課題を発見し、改善するためのコツを見付けます。さらに、見付けたコツを使って話し合いをすることにより、そのコツの効果を実感し、自分たちの話し合いをさらに高めていこうという態度を養っていきます。

◆単元の目標

自分たちの話し合いをよりよくしようという視点で、語感や言葉の使い方に関心をもち、互いの立場や意図をはっきりさせながら、意欲的・計画的に話し合う力を付ける。

◆単元の計画（全9時間）

【課題の設定（1時間）】

・ 本学級の児童の実態として、意見が出にくい状況があり、考えを深め合えるまでの話し合いになりえていないという課題があった。それは、児童も自覚しており、「このままの話し合いではだめだ。自分たちの話し合いを高めよう。」という課題意識をもたせて本単元を設定した。まず、これまでの自分たちの話し合いを想起して課題を出し合うとともに、どんな話し合いがしたいかを交流し、単元を貫く問い「5年ろ組の話し合いをパワーアップさせるためのコツは？」を設定した。課題として「話し合いが進まない」、「意見を言わない人がいる」、「テーマから外れたことを勝手に言う人がいる」等が挙げられた。その課題を解決するために、「話し合いパワーアップ大作戦」として、どのように話し合いを進めればいいのか解決策を考えていくという学習のめあてを明確にする。

【情報収集、整理・分析（4時間）】

・ 話し合い例のシナリオを読んで、そのよさや課題を交流し、「確かめ」、「理由付け」、「受け止め」、「もどし」、「反論」等の話し合いの『コツ』を見付ける。
・ 見付けたコツを使って実際に話し合い（第1回）を行う。話し合いを終えた後、『コツ』の効果を話し合う。
・ 話し合い（第1回）のシナリオを用いて、どのコツが効果的だったか、自分たちの課題を解決するにはどうすればよいのかを話し合い、代表者による話し合い（第2回）を行う。代表者以外の児童は、どんなコツを使えばどんな効果があるのかについて考えながら話し合いを聞き、意見を交流する。また、話し合いの時の雰囲気や表情、声のトーンなども重要な要素であることに気付く。
・ 代表者による話し合い（第2回）のシナリオを用いて、どのコツが効果的か、司会が自分の役割を果たしているか、話し合いの雰囲気はどうかなどについて話し合い、自分たちの話し合いに必要なことを捉える。

【実行（3時間）】

・ これまでの学習を生かして話し合いを行い、お互いのよさを交流する。
・ 4年生と合同で、話し合い活動を行う。5年生は見付けたコツを使って話し合いをし、4年生は、その話し合いを見てどんなコツがあるかを学ぶ。その後、4年生が話し合いを行い、それを見た5年生がアドバイスをを行う。

【まとめ、振り返り（1時間）】

・ 自分たちの話し合いのどこがどのようにパワーアップしたか自己評価する。
・ 見付けた『コツ』を各教科の話し合いの中にどのように生かせばいいのか考える。

その他の主な開発単元

| 教科等 | 学年 | 単元・題材名 |
|-----------|----|--|
| 国語 | 1 | 繰り返しのある本を紹介しよう！～何が繰り返されてる？～ 物語文「ずうっと、ずっと、大すきだよ」 |
| | 2 | 分かりやすく説明書を書こう～どんな説明の仕方がいいかな？～ 説明文「しかけカードの作り方」「おもちゃの作り方」 |
| | 3 | 感想文を書こう～ちいちゃんにとってかげおくりはどんなものだったのだろう？～ 物語文「ちいちゃんのかげおくり」 |
| | 4 | 手紙を書こう～ごんや兵十にどんな言葉をかける？～ 物語文「ごんぎつね」 |
| | 5 | 表現効果の解説書を作ろう～表現の効果はどれくらい？～ 物語文「大造じいさんとガン」 |
| | 6 | 新しい暮らし方を紹介しよう～「自然に学ぶ暮らし」とはどんな暮らしだろう？～ 説明文「自然に学ぶ暮らし」 |
| 総合的な学習の時間 | 4 | 三次の伝統工業を知ろう～三次人形に込められた願いを多くの人に伝えるには？～ |